

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 2月 4日

上場会社名 株式会社 ダイヘン 上場取引所 東証一部・大証一部・福証
 コード番号 6622 URL <http://www.daihen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 生 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画室経理部長 (氏名) 河 本 憲 二 TEL (06) 6390-5506

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20年 3月期第3四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日～平成 19年 12月 31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	73,342	6.7	6,914	3.7	7,365	5.1	4,488	△33.2
19年3月期第3四半期	68,741	11.1	6,670	42.9	7,005	46.9	6,721	143.4
19年 3月期	95,687	—	8,973	—	9,346	—	6,145	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	33	79	—	—
19年3月期第3四半期	50	56	—	—
19年 3月期	46	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産		純 資 産		自 己 資 本 比 率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第3四半期	100,756		48,088		45.6		345 72	
19年3月期第3四半期	94,279		44,950		45.6		323 25	
19年 3月期	95,028		44,731		44.9		321 11	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年 3月期	—	7 00	7 00
20年 3月期	3 50		7 00
20年 3月期(予想)		3 50	

3. 平成 20年 3月期の連結業績予想(平成 19年 4月 1日～平成 20年 3月 31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	100,000	4.5	9,000	0.3	9,000	3.7	5,400	12.1	40	65

通期の業績予想につきましては、平成19年11月7日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の世界経済は、原油高や素材価格の高止まりなどのマイナス要因はありましたが、アジア・ヨーロッパでの景気の拡大が続くなど、概ね堅調に推移いたしました。

当社グループはこのような状況の下で、各事業の業績の確保・向上にグループをあげて取り組んでまいりました。

その結果、東南アジア向けの電力機器製品並びに中国・東南アジア向けの溶接メカトロ製品の販売が好調に推移したこともあり、売上高は733億4千2百万円と前年同期に比べ6.7%の増収となりました。

利益面につきましては売上高が増加したことに加え、コスト改善の効果もあり、営業利益は69億1千4百万円と前年同期に比べ2億4千4百万円の増益となりました。当第3四半期の純利益につきましては前年同期には特別利益として固定資産売却益を計上してございましたこともあり、前年同期に比べ22億3千3百万円減益の44億8千8百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は1,007億5千6百万円と前連結会計年度末に比べ57億2千8百万円増加いたしました。純資産合計は480億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ33億5千7百万円増加いたしました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の44.9%から0.7ポイント上昇し45.6%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては平成19年11月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

(内容) 法人税等の計上基準 ... 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期別 科目	前第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	当第3四半期末 (平成19年12月31日現在)	<参考> 前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	対前連結 会計年度末 増減
[資産の部]				
流動資産	51,646	52,771	54,192	1,421
現金及び預金	5,705	5,364	7,072	1,707
受取手形及び売掛金	23,400	20,032	24,258	4,226
たな卸資産	19,118	22,585	19,225	3,360
繰延税金資産	1,862	1,846	2,087	241
その他	2,316	3,714	2,313	1,401
貸倒引当金	758	771	764	7
固定資産	42,633	47,985	40,835	7,149
有形固定資産	23,670	28,076	21,355	6,721
建物及び構築物	8,673	13,841	8,162	5,679
機械装置及び運搬具	4,837	5,743	5,101	642
工具・器具・備品	1,153	1,248	1,229	19
土地	8,320	6,237	6,234	2
建設仮勘定	685	1,005	627	377
無形固定資産	1,775	2,368	1,890	477
ソフトウェア	1,639	2,106	1,759	346
施設利用権他	136	262	131	131
投資その他の資産	17,187	17,540	17,589	49
投資有価証券	11,556	11,455	11,486	30
出資金・敷金	1,630	1,611	1,625	13
長期貸付金	45	340	344	4
長期前払費用	469	401	497	96
前払年金費用	2,861	3,239	3,061	177
繰延税金資産	486	351	441	90
その他	292	309	287	22
貸倒引当金	156	169	155	13
資産合計	94,279	100,756	95,028	5,728

(単位:百万円)

期 別 科 目	前第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	当第3四半期末 (平成19年12月31日現在)	<参 考> 前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	対前連結 会計年度末 増 減
[負債の部]				
流動負債	35,066	37,137	35,199	1,937
支払手形及び買掛金	18,029	18,344	18,923	578
短期借入金	5,805	4,588	4,328	260
1年以内返済予定長期借入金	3,379	3,127	1,937	1,190
1年以内償還社債	490	555	530	25
未払法人税等	2,343	1,412	2,722	1,309
賞与引当金	926	1,007	1,910	902
役員賞与引当金	32	34	67	32
固定資産撤去損失引当金	1,072	985	1,111	125
その他	2,986	7,080	3,668	3,411
固定負債	14,263	15,530	15,097	433
社 債	1,275	1,720	1,490	230
長期借入金	9,114	9,901	9,827	74
繰延税金負債	1,108	1,033	844	188
退職給付引当金	1,892	1,723	2,042	319
役員退職慰労引当金	—	94	—	94
負ののれん	11	10	13	2
その他	860	1,047	879	168
負債合計	49,329	52,668	50,296	2,371
[純資産の部]				
株主資本	39,809	42,233	39,216	3,016
資 本 金	10,596	10,596	10,596	—
資本剰余金	10,027	10,028	10,027	1
利益剰余金	19,595	22,104	19,019	3,085
自己株式	410	497	426	70
評価・換算差額等	3,159	3,680	3,460	220
その他有価証券評価差額金	2,270	2,252	2,325	73
繰延ヘッジ損益	1	0	0	0
為替換算調整勘定	891	1,428	1,134	293
少数株主持分	1,981	2,174	2,054	120
純資産合計	44,950	48,088	44,731	3,357
負債純資産合計	94,279	100,756	95,028	5,728

(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期	当第3四半期	増 減	<参 考> 前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
		自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成19年4月1日 至平成19年12月31日		
売 上 高		68,741	73,342	4,601	95,687
売 上 原 価		44,593	47,771	3,178	62,570
売 上 総 利 益		24,148	25,571	1,423	33,116
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		17,477	18,656	1,178	24,142
営 業 利 益		6,670	6,914	244	8,973
営 業 外 収 益		(835)	(1,086)	(250)	(1,188)
受 取 利 息 及 び 配 当 金		112	150	37	128
持 分 法 に よ る 投 資 利 益		167	222	54	128
為 替 差 益		92	57	35	268
そ の 他		462	655	193	663
営 業 外 費 用		(500)	(635)	(135)	(816)
支 払 利 息		228	273	44	309
そ の 他		272	362	90	507
経 常 利 益		7,005	7,365	360	9,346
特 別 利 益		5,408	6	5,401	5,436
特 別 損 失		1,127	117	1,009	3,770
税金等調整前四半期(当期)純利益		11,285	7,254	4,031	11,011
法 人 税 等		4,410	2,596	1,814	4,641
少 数 株 主 利 益		153	170	16	224
四 半 期 (当 期) 純 利 益		6,721	4,488	2,233	6,145

セグメント情報

・事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)

(単位: 百万円)

	電力機器事業	溶接機事業	半導体機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	30,566	28,187	9,986	68,741	—	68,741
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	69	2	—	71	(71)	—
計	30,636	28,190	9,986	68,813	(71)	68,741
営業費用	28,217	22,972	9,556	60,747	1,324	62,071
営業利益	2,418	5,217	429	8,065	(1,395)	6,670

当第3四半期(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

(単位: 百万円)

	電力機器事業	溶接機事業	半導体機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,866	30,880	8,595	73,342	—	73,342
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	54	15	—	70	(70)	—
計	33,921	30,896	8,595	73,413	(70)	73,342
営業費用	30,974	25,830	8,337	65,142	1,285	66,427
営業利益	2,947	5,065	257	8,270	(1,355)	6,914

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位: 百万円)

	電力機器事業	溶接機事業	半導体機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	43,353	38,621	13,712	95,687	—	95,687
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	75	20	—	96	(96)	—
計	43,429	38,641	13,712	95,783	(96)	95,687
営業費用	40,137	31,568	13,198	84,904	1,809	86,713
営業利益	3,291	7,073	514	10,879	(1,905)	8,973

(注) 1. 事業区分の方法は内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 電力機器事業 : 各種変圧器、受配電設備、開閉器、監視制御システム等
- (2) 溶接機事業 : 電気溶接機、プラズマ切断機、産業用空気清浄機、産業用ロボット等
- (3) 半導体機器事業 : 高周波電源、クリーン搬送ロボット等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、提出会社の 本社の経理部等管理部門に係る費用であります。

前第3四半期	1,391百万円	当第3四半期	1,356百万円
前連結会計年度	1,896百万円		